

# 浜名高校だより

第1号

～風をとらえて～  
*Take Wing!*

編集発行  
静岡県立浜名高等学校  
2023年 7月

浜松市浜北区西美園2939-1  
電話 (053)586-3155  
http://www.edu.pref.shizuoka.jp/  
hamana-h/home.nsf



Web体験 学校HP

## 入学式

4月7日、355名の新入生が入学しました



## 対面式

全校で新入生を歓迎しました



## 知られざる戦国時代の偉人



校長 山崎仁資

今年の浜松は、NHKで放送中の大河ドラマ「どうする家康」の影響で大いに盛り上がっているようです。五月の連休中には主演の松本潤さんが来浜し、実に六十八万人もの人出があったと報じられました。

ところで、当番組の三月末の放映回では、掛川城に立て籠もる今川氏の当主である今川氏真が、徳川家康や氏真の妻の説得で投降するシーンがありました。なかなかドラマチックな演出であったと思いますが、これはあくまでフィクションです。

史実は、『譜牒余録』等の史料によると、現在の浜北区高園にあったとされる高園城の城主、浅原主殿助が、家康の命を受けて講話交渉の全権大使として単身で掛川城に赴き、今川主従を説得して開城させたと記録されています。

浅原主殿助は、家康に臣従した旧今川の家臣で、高園城を中心にこの一帯を治めていた在地領主と考えられ、戦国期に浜北の地に居住していたことが確かな唯一の人物です。彼が、なぜこの大役を任されたのかは不明ですが、一触即発の緊張感の中で交渉に当たった彼の状況分析力や先方を納得させるコミュニケーション能力の高さは、出色であったと言えるでしょう。まさに、戦国時代に活躍した知られざる郷土の偉人と言ってよいと思います。

さて、令和五年度『浜名高校だより』「Take Wing!」第一号が刊行の運びとなりました。当誌では、本校の学校行事や部活動をはじめとした様々な教育活動を皆様にご紹介し、少しでもお届けています。ここでは、ドラマや映画のような虚構や脚色を決して入れず、事実に基づいた正確な内容を分かりやすくお伝えしてまいります。

## 浜名高校に入学して

「高校生活を充実させるために」

11HR 三輪奈々(三方原中)

私は浜名高校の吹奏楽部に惹かれて入学を決めました。新しい生活が始まり約二ヶ月が経った今、充実した高校生活を送れていると感じています。その中でも特に、先生方や先輩がとても優しく、声をかけやすいことが良いと感じています。先生方は明るく授業を進めて下さるため、ついていきやすく、分からないことがあってもとても丁寧に教えて下さいます。先輩も、部活動内では熱心に色々なことを教えて



下さり、部活動外では笑顔で接してくれるので、楽しく真剣に部活動に取り組むことができています。もちろん、高校生活は今までもより大変なことも増えます。しかし、その中で充実した生活を送れるかどうかは、自分の行動次第だと高校生になって感じました。これからは高校生活をより充実させられるよう、勉強も部活動も頑張りたいと思います。

「新しい挑戦」

15HR 平山竜晴(引佐南中)

私は高校から水泳部に入学しました。中学では野球部だったのでですが新しいことに挑戦しようという水泳部を選びました。部のレベルが高くて驚きましたが初心者用の練習メニューもあり、今はそれに取り組んでいます。経験者と同じメニューをこなせるようになり、自己ベストを出すのが今の目標です。入学前、浜名高校は校則が厳しいと聞いて不安に思っていました。が実際は規則の中にもかなり自由があり、楽しく充実した学校生活を送っています。



手としても人としても大きく成長し、周囲から応援される人になり、全国優勝できるようにこれからも努力していきます。

「質実剛健」

17HR 黒田陽(北浜東中)

僕はサッカーで全国優勝することを目標に浜名高校に入学しました。日々の生活の中でサッカーの技術だけでなく、人間性も磨かれていると感じています。サッカー選





# らんか 浜名祭 ～爛柯～

6月9日 校内発表 6月10日 一般公開



ビッグパネル

浜名高生にしか創れない浜名祭  
文化祭実行委員長  
35HR 池口陽菜与進中  
今年度の浜名祭のテーマである爛柯とは「遊びに夢中になつて時間が経つことを忘れる」という意味です。全員時が経つのも忘れるほど楽しむためにはどのようにしたらよいかを考え、計画、準備をしてきました。今年度はコロナによる規制が緩和され昨年度とは全く違う新しい浜名祭でしたが、生徒一人一人が主体となり一から創りあげたこの二日間は今までの浜名祭で一番素晴らしいものになったと思います。皆さんのお陰で今年も大成功でした。ありがとうございました。



最高の思い出  
31HR 山崎志恩 (浜北支部中)  
私たちハンドメイド部は、三年連続で最優秀賞をとることができました。今年度は「大正ロマン」をテーマに一年間、部活の皆で袴やつまみ細工、リボンパレット、がま口サイフなど、思いを込めて様々な作品を作りました。見に来て下さった方々に褒めていただき、とても嬉しかったです。最後の文化祭で最高の思い出を作ることができました。協力していただいた皆さん、ありがとうございました。

最優秀賞  
文化作品展  
ハンドメイド部



ステージ発表



3年 HR展

オールフォーワン！  
市川右京北浜部中  
私たちが33HRは刑務所からの脱獄をイメージしたHR展を行いました。クラス皆で考え、実行するこの一大行事で最優秀賞を勝ち取れた要因は、33HRの雰囲気だと思っています。皆が同じ目標に向かってアイデアを出し、準備期間から本番まで常に盛り上げ、良い雰囲気を作り続けてくれました。当日は外部の方の行列を見て喜ぶクラスメイトの笑顔が見られて感動しました。受賞の瞬間は全員にとって忘れられない思い出になったと思います。33HRの皆、ありがとうございます！

最優秀賞  
33HR



2年 フォトスポット展

深まった絆  
石野歩俐(高台申)  
私たちは「夢の世界に包まれるフォトスポット」をテーマに文化祭準備に取り組んできました。夜空や夢の中をイメージできるようなフォトスポットを作るため、文化祭実行委員会を中心にクラス全員で協力し合った結果最優秀賞をとることができました。  
今回の浜名祭を通してクラス全員で一つのことに取り組むことの楽しさ、大切さを改めて感じる事ができ、協力してくれたクラスみんなへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。

最優秀賞  
26HR



男子ソフトテニス部

夢の舞台へ

34 HR 袴田立輝 (三方原中)

僕は、インターハイという目標を掲げて日々の練習に励んできました。浜名高校の男子ソフトテニス部では16年ぶりの個人戦出場となります。東海大会、全国大会では今まで支えて下さった方々と共に戦ってきた仲間への感謝の気持ちを忘れずに、全力で最後まで戦い抜きたいと思っております。



剣道部

全国高等学校総合体育大会出場

全国制覇を目指して

32 HR 藤江宥心 (北浜部中)

静岡県大会で優勝しインターハイ出場を決めることができました。たくさんの方々の支えや部活動でチャレンジできる環境が整っている学校の理解があつてのことです。本当に感謝しています。 私たちの目標は日本一です。日本一を取って、お世話になった方々や応援してくださる方々へ恩返しができるよう頑張ります。



陸上競技部

東海高等学校総合体育大会出場

激戦の東海大会へ

31 HR 森川皓喜 (北浜中)

怪我に悩まされ、ライバルに先を越され、自分の弱さに打ち拉がれまいと決して諦めず、着実に自分を高めてきました。全てはIHへ出場し勝負するため。そのIHをかけた東海大会が今年は静岡県で開催される。これまでの過程に自信がある浜名高校陸上競技部員だからこそ、全力でぶつかり必ずIH出場を掴み取ると誓う。



女子ソフトテニス部

ハイスクールジャパンカップ2023出場

全国大会出場にあたり

35 HR 榎林六花 (北北部中)

今回は私にとって4度目、最後の全国大会となります。最後まで笑顔で自分たちの力が出せるよう頑張ります！女子ソフトテニス部に入部し、挨拶や先輩との関わり方など社会に出た時に大切な多くのことを学ぶことができました。浜名高校では、よい雰囲気の中で自分の力を伸ばせる環境があります。ぜひ一緒に高みを目指しましょう！

- 躍進!! 浜名**
- ◆**全国総体出場**
- ◆**剣道部**
- 22 HR 前嶋佑二郎 (浅羽中)
  - 31 HR 井口創太 (三ヶ日中)
  - 31 HR 山内煌士 (北浜部中)
  - 32 HR 藤江宥心 (北浜部中)
  - 33 HR 天野律聖 (豊島部中)
  - 38 HR 鈴木崇史 (浅羽中)
  - 39 HR 鈴木真樹 (積志中)
- ◆**男子ソフトテニス部**
- 34 HR 袴田立輝 (三方原中)
  - 35 HR 渡邊優仁 (北北部中)
  - 35 HR 鈴木絆生 (浜名中)
  - 23 HR 村松流豊 (鹿玉中)
- ◆**ハイスクールジャパンカップ2023**
- ◆**女子ソフトテニス部**
- 34 HR 吉川暖音 (北北部中)
  - 35 HR 榎林六花 (北北部中)
- ◆**東海総体出場**
- ◆**剣道部**
- 17 HR 後藤光葉 (豊島部中)
  - 21 HR 山本やこ (豊岡中)
  - 29 HR 三浦心杏 (与進中)
  - 31 HR 坂口結彩 (高台中)
  - 32 HR 鈴木美輝 (与進中)
  - 32 HR 峰 凛女 (雄踏中)
  - 33 HR 岡田梨里 (雄踏中)
- ◆**女子ソフトテニス部**
- 32 HR 須田妃世李 (豊田南中)
  - 32 HR 野末理麻 (引籠部中)
  - 22 HR 野井緩奈 (天竜中)
  - 22 HR 倉原穂乃 (三ヶ日中)
  - 25 HR 野中葉南 (北北部中)
  - 28 HR 佐藤 凛 (浜名中)
  - 13 HR 千葉芽依 (清竜中)
  - 14 HR 服部伶音 (菊川東中)
- ◆**陸上競技部**
- 男子 100 m 森川皓喜 (北浜中)
  - 男子 200 m 森川皓喜 (北浜中)
  - 男子 31 HR 森川皓喜 (北浜中)
  - 男子 4 × 100 m R 森川皓喜 (北浜中)
  - 男子 31 HR 森川皓喜 (北浜中)
  - 男子 33 HR 小野紘太郎 (曳馬中)
  - 35 HR 大橋蓮馬 (鹿玉中)
  - 23 HR 石原大雅 (開成中)
  - 23 HR 松島昂輝 (積志中)
  - 39 HR 篠原柁哉 (丸塚中)
  - 男子 走幅跳 小野紘太郎 (曳馬中)
  - 男子 砲丸投 高橋 大 (積志中)
  - 25 HR 小林巧弥 (東陽中)
  - 22 HR 高橋 大 (積志中)
- ◆**全国高等学校総合文化祭 出場**
- ◆**美術部(美術・工芸部)**
- 36 HR 松本愛衣 (新津中)
- ◆**書道部(書道部)**
- 34 HR 平河菜々 (天竜中)
- ◆**全国高等学校社会科学部・郷土研究発表大会 出場**
- ◆**史学部**
- 25 HR 加藤大雅 (北浜中)
  - 26 HR 飯田衣菜 (北浜中)
  - 27 HR 馬淵太一 (曳馬中)
  - 27 HR 小野功騎 (北浜中)
  - 27 HR 成田琉良 (北浜中)



書道部 平河菜々「陶淵明雜詩其一」

人生無根飄如陌上塵  
 隨風轉此已非常  
 身落  
 地為兄弟何火骨  
 肉親得歡當但樂  
 升酒聚比鄰  
 盛年  
 不東來一日難  
 齊晨及時當勉  
 勵歲同不待人  
 老也

美術部 松本愛衣「照らす」

はばたけ!! 浜名高校生  
進路課より

浜名高校で自分の将来の可能性を広げよう。

部活動を頑張るだけでなく、多くの生徒が自分の将来について真剣に考え、最後までそれに向かって努力を続けています。また、「良きライバル」として競い合い、人間性が大きく成長する生徒が多いことも本校の大きな特長です。

また、頑張る生徒を応援する体制も整っています。「生徒の可能性を引き出し、最後まで、その可能性を信じてチャレンジをさせる」を目標に進路指導を行っています。

国公立大学の合格者数は64名、  
県内国公立大学は28名。

国公立大学合格者64名のうち、最も合格者が多かったのが地元の静岡大学で16名でした。県内では、その他にも静岡文化芸術大学に9名、静岡県立大学に3名合格し、昨年同様良い結果を残すことができました。今後県内の国公立大学、特に静岡大学への合格者を増やすべく指導を継続していきたいと考えています。国公立大学や難関私立大学合格を目標に設置された特進クラスも、今年で

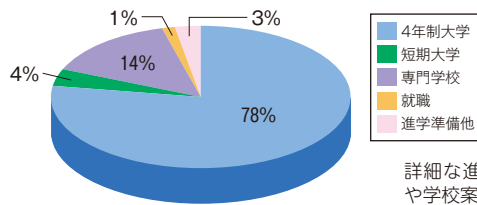
十一年目になります。国公立大学の合格者の多くはこの特進クラスの生徒です。クラス内で良い意味での競争や団結力があつたからこそその結果ですが、学校全体の学習意識向上にも大いに貢献してくれています。

国公立大学に合格した生徒の中には、運動部や毎日活動している文化部の生徒もいます。忙しい中でも時間を見つけて学力量を向上に励み、部活動を引退してからはその集中力を一気に勉強に向け、合格を勝ち取りました。まさに、「文武両道」を成し遂げています。

卒業生の約8割は四年制大学に進学。

今春は、卒業生総数の約78%が四年制大学に進学しました。私立大学受験でも難関大学に積極的に挑戦し、関東や関西の難関私立大学に多くの合格者を出すことができました。東海圏の大学にも多数の生徒が合格しています。愛知大学には百名以上、名城大学に34名、難関大学である南山大学に9名が合格しました。地元の聖隷クリストファー大学や常葉大学にも多数の合格者が出ています。専門学校では、看護医療系に進学する生徒が多く、今春は28名の生徒がその道に進んでいます。浜松市立看護専門学校には15名が合格しました。看護医療系以外では理美容・動物看護師・製菓・情報系・法律公務員・ブライダルなど就職に直結した学校への志望者が多くなっています。就職した生徒は5名でした。3名は地元の優良企業に就職し、2名は厳しい公務員試験を突破することができました。

令和4年度卒業生の進路実績



4年制大学	279
短期大学	14
専門学校	52
就職	5
進学準備他	10

詳細な進路情報につきましては本校のwebページや学校案内も併せて御覧ください。

中学生一日体験入学

日時：7月31日(月)  
対象：中学生とその保護者  
内容：学校説明、体験授業、部活動見学など



合同フェア

実施日：10月7日(土)  
会場：クリエート浜松

公開授業・学校説明会

実施日：10月21日(土) 午後

※申込み・日程等は、改めてお知らせします

ドリームプロジェクトに参加して

32HR 半場悠斗(豊岡中)

私は昨年8月から今年の3月にかけて、ドリームプロジェクトに参加しました。

このプロジェクトは、高校が学校や地域の枠を超えて自分たちのみの力でイベントの企画・運営をすることで主体性を養うという目的で静岡県教育委員会が主催したもので、イベントに必要な費用は最高100万円まで教育委員会が出してくれます。

私は先生からの紹介でこのプロジェクトを知り、浜名高校に好きなアイデアを呼んでみたいという単純な気持ちでイベントアイデアを記入し応募しました。8月に県庁に参加者が集まり県西部・中部・東部のグループに分かれて活動がスタートし、私は人数の一番多い西部グループでリーダーを務めることになりました。グループで一つの企

画を成功させるべく「来てよかった」と思ってもらえ、進路に悩める中高生のキッカケとなるような企画にしようという想いのもと、静岡在住で年齢も近く親しみのある動画クリエイター「はじめしやちよーの畑」さんによる講演会を企画しました。12月頃までに講師への講演依頼や出演料の交渉をしたり、会場を決め実際に下見・打ち合わ

せをしたり、チラシのデザイン作成をしたりしました。12月からは広報活動に専念し、2月に講演会本番を迎えました。このプロジェクトに参加して、色々なイベントを見る目が変わったり、リーダーとして意見をまとめる大変さや大人数に仕事を分担させる難しさ、期日を守ることの大切さなどを学んだりした貴重な経験となりました。



「貴重な経験ができました」と半場くん



企画したイベントのポスター



楽しんでもらえるイベントにするために、積極的に意見を交わしました



イベント当日。盛り上がりました!



全校生徒にプロジェクト参加の報告をしました